



日車協連とは



委員会



全国の会員



定期配信



共同購買



青年部会



独自認定



特定整備認証



ログイン



お問い合わせ



0 入力する前にご覧ください

① 調査研究委員会 泰楽委員長 レバーレート説明動...



② 調査研究委...



③ 調査研究委員会 泰楽委員長 レバーレート診断レ...



④ 調査研究委...



⑤ 調査研究委員会 泰楽委員長 レバーレート診断レ...



以下の入力欄に数値をご記入ください。貴社のレバーレートを診断できます。

▲当ページでの診断結果は、あくまで自社の経営向上の参考にするためにのみご利用し、第三者機関に開示しない旨ご理解いただきますようお願いいたします。

1 都道府県を選択

東京都

2 年間労働時間を算出

*1 メカニック数は钣金塗装の実務のみに携わっている人数を入力してください。（フロント・見積り・協定・納車引取を含む）

*2 兼務者数は他部門の実務（経営全般の業務を含む）と兼務している人数を入力してください。（兼務者比率も入力。例：経営者が1/2実務 50%）

*3 年間就業日数は1人当たりの就業日数を入力してください。

*4 年間総残業時間は全メカニック及び全兼務者の残業時間を集計し、入力してください。（例：メカニックA 250時間、メカニックB 350時間、兼務者（経営者）0時間）

（参考：直接労働時間 集計表）

メカニック数 *1	×	年間就業日数	×	1日の就業時間 *3	+	年間総残業時間 *4	=	年間労働時間
1		282		7.5		0		2115
兼務者数 *2	×	年間就業日数	×	1日の就業時間 *3	+	年間総残業時間 *4	=	年間労働時間
0		0		0		0		0
年間労働時間	×	兼務者比率	=	按分後の年間労働時間				
0		0		0				

年間労働時間 計算結果を見る

貴社年間労働時間

2115 時間

3 部門構成比の算出

部門構成比の算出元

利益比率

部門構成比の数値入力

部門構成比は全社合計が100%になるように入力をしてください。

5の販管費は4の販管費入力合計に対して、部門構成比の钣金塗装の比率で計算されます。

钣金塗装	+	車検整備	+	車両販売	+	その他	=	全社合計
61		39		0		0		100%

4 決算書から入力

*1 その他の欄には個社独自の科目がある場合にご使用してください。

钣金塗装の部門

人件費

従業員給与	福利厚生費	賞与	その他
<input type="text" value="4440000"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>

工場費

水道光熱費	修繕費	消耗品費	運賃・交通費	地代家賃	その他
<input type="text" value="1200000"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>

償却費

減価償却費	リース料	その他
<input type="text" value="240000"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>

钣金塗装以外の部門

販売費及び一般管理費の計算内訳

販売員給与	販売員旅費	広告宣伝費	容器包装費	発送配達費	支払手数料
<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>
販売促進費	役員報酬	事務員給与	従業員賞与	従業員福利費	厚生費
<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>
退職金	減価償却費	リース料	地代家賃	修繕費	事務用消耗品費
<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>
通信交通費	水道光熱費	租税公課	寄付金	接待交際費	保険料
<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>
備品消耗品費	管理諸費	諸会費	貸倒償却	雑費	その他
<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="6720000"/>

5 レバーレートを算出

*1 人件費上昇率：「2」の人件費が前期の人件費に対してどれくらい上昇（下降）しているかの率を算出する。（参考：全国の最低賃金上昇率103%）

*2 利益率：年間売上に対する確保したい利益目標を設定する。（参考：TKC経営指標要約版）

$$\begin{array}{ccccccc} \text{人件費} & & \text{工場費} & & \text{償却費} & & \text{販管費} & & \text{係数} & & \text{工賃総原価} \\ 4440000 & + & 1200000 & + & 240000 & + & 4099200 & \times & 75\% & = & 8954400 \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccccc} \text{工賃総原価} & & \text{(年間労働時間)} & & \text{稼働率} & & \text{時間原価/人} \\ 8954400 & \div & 2115 & \times & 68 & = & 6226 \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccccc} \text{時間原価/人} & & \text{人件費上昇率}^{*1} & & \text{利益率}^{*2} & & \text{レバレート} \\ 6226 & \times & 102 & \times & 104 & = & 6605 \end{array}$$

[レバレート 計算結果を見る](#)

貴社算出レバレート

6605

▲当ページでの診断結果は、あくまで自社の経営向上の参考にするためにのみご利用し、第三者機関に開示しない旨ご理解いただきますようお願いいたします。

プライバシーポリシー

お問い合わせ

© Japan Auto Body Repair Association